

河川の連携・地域をつなぐ明日への水 思川開発

思川だより

独立行政法人水資源機構 思川開発建設所



平成20事業年度予算内示額 122億円

思川開発事業の平成20事業年度予算内示額が、19年度比で42.8億円増の122億円に決定しました。

平成20年度予算の内容は、用地先行取得償還費（用地の取得に要した借入金の返済）や水没地用地取得の他、付替県道工事を継続実施すると共に、場内工事用道路工事及び仮排水路トンネル工事（工事の間だけ川の水を迂回させるための水路トンネル）に本格的に着手していきます。

その他、南摩ダム及び導水路の実施設計、関連施設の調査・設計及び環境調査の継続実施等となっています。



ダム地点のボーリング調査



施工中の付替県道工事(写真中・下)



環境調査

環境学習会(講演会)開催報告

平成19年11月22日、思川開発建設所会議室において、地域環境の保全、地域住民等への環境保全に関する知識の啓発ならびに機構の事業および環境保全の取組に対する地域住民への理解を得ることを目的として環境学習会を開催しました。

講師には、桜美林大学名誉教授の三島次郎先生をお招きし、【「環境について考える」－生態学の視点から－】と題してご講演いただきました。

学習会には、工事等請負業者、栃木県や鹿沼市等の関係行政機関職員および思川開発建設所で働く職員あわせて25名の参加がありました。

講演では、実際に米国イエローストーン国立公園であった森林火災の出来事にふれ、「火事も自然のうち」この火事を消す事の是非という話をはじめとして、庭先に生えていた雑草について、見苦しいと思うかそれとも自然でいいと思うかは、その人次第であるなど、自分の体験談を踏まえたお話をいただきました。

全般にわたって、非常に示唆に富んだ内容で、聴講者一同熱心に耳を傾け、その後の質疑応答においては、幾つかの質問が出るなど活発な議論が行われました。



講演される三島次郎先生



環境学習会での講演の様子

編集後記

スギ花粉飛散予測によると、関東地方では去年の2倍の花粉が飛ぶとの事です。花粉症に悩む人にはつらい日々が続きますが、職員一同頑張って年度末業務を乗り切っていきたいと思ひます。

編集・発行所



独立行政法人水資源機構

思川開発建設所

〒320-0065 宇都宮市駒生町中丸 3368

Tel(028)622-8941 Fax(028)622-8945

ホームページ <http://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/index.html>

鹿沼事務所

〒322-0346 鹿沼市上南摩町 187-18

Tel(0289)77-3888 Fax(0289)77-3890

《道路工事進捗状況報告》

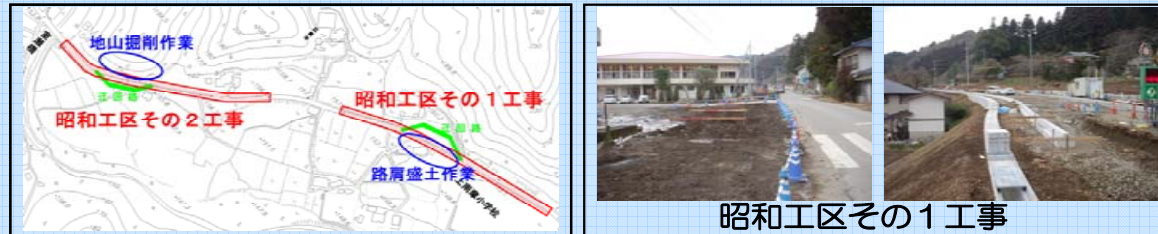
道路工事課では、付替県道工事等の進捗状況を「**道路工事のおしらせ**」として地元住民の皆様に回覧しています。これからも、工事の進捗状況等を定期的にお知らせしていきます。

道路工事のおしらせ 第4号

平成20年2月 (独)水資源機構思川開発建設所
鹿沼事務所 道路工事課

県道改良・付替県道工事の進捗状況

■県道改良の昭和工区「その1」工事では、上南摩小学校の区間の拡幅を行っています。



昭和工区その1工事

■県道改良の昭和工区「その2」工事は、地山掘削が完了し、吹付け工事を行うとともに、拡幅工事を行っています。



昭和工区その2工事

- ・工事区域内は大変**危険**ですから立ち入らないようお願いします。
- ・しばらくの間、ご不便をおかけしますがご協力をよろしくお願いいたします。
- ・工事に関する問合せ：道路工事課 電話：0289-73-1030

■付替県道の杓子沢2工区「その1」工事は、盛土工事、杓子沢の護岸工事、BOXカルバート（道路下の排水路）の工事を行っています。現在、盛土作業等に伴い市道が狭くなっている箇所がありますので、通行の際は十分ご注意ください。



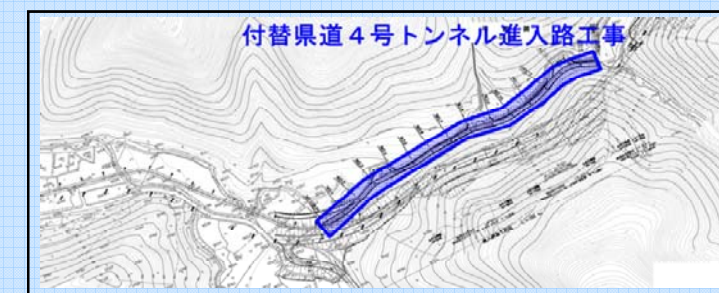
杓子沢2工区その1工事

■付替県道の杓子沢2工区「その2」工事は、盛土工事や排水施設工事を行っています。盛土材料を上流の山から掘削・運搬しておりますので、林道方面へ走行する際は十分ご注意ください。



杓子沢2工区その2工事

進入路工事に着手しています。



■新たに「付替県道4号トンネル進入路工事」に着手しました。本工事は、トンネル工事等の資機材の搬入のため杓子沢林道の約300mを拡幅するもので、平成20年3月に完成する予定です。2月は、伐採、掘削工事を行います。